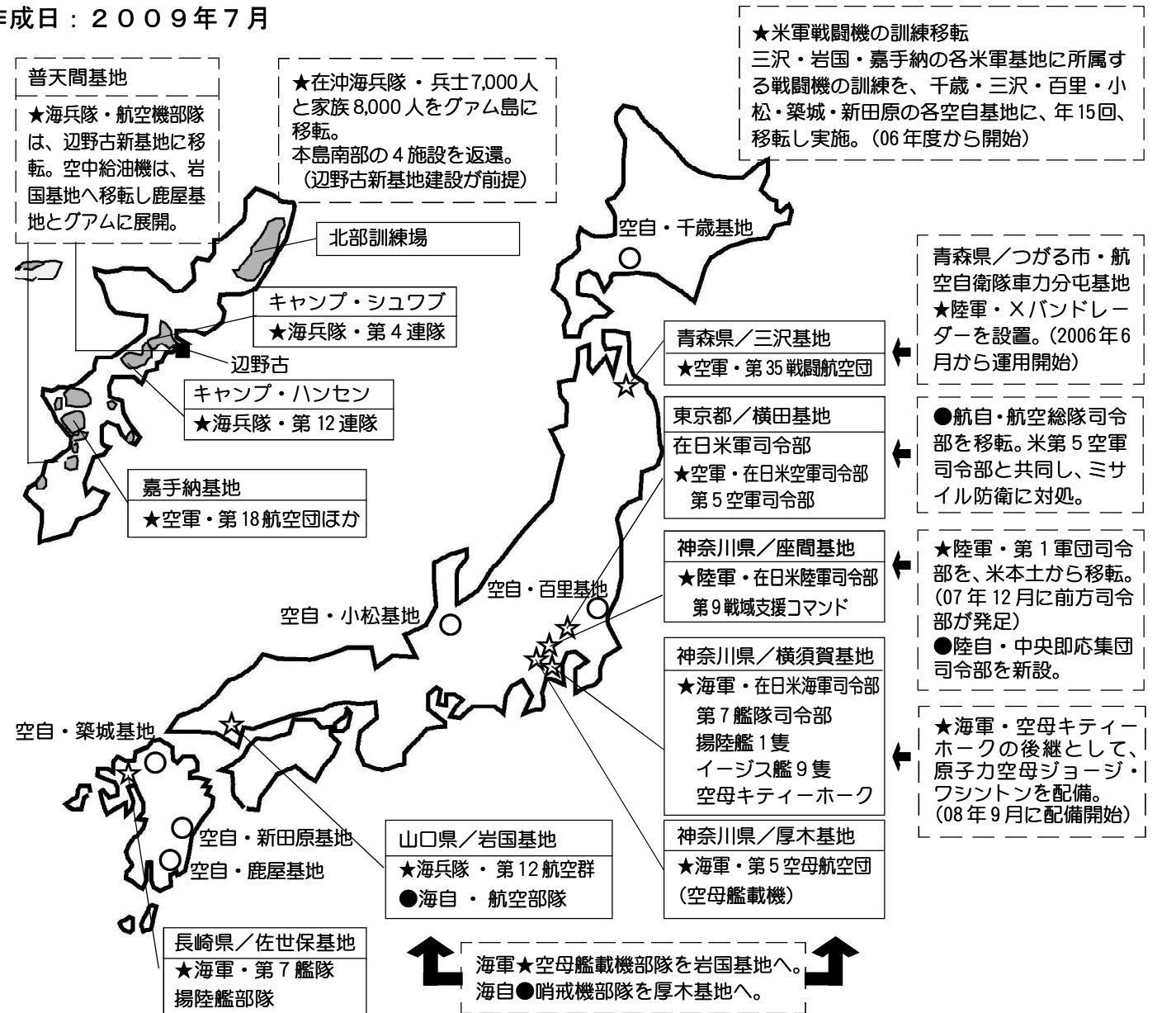


# 現在の米軍基地と、在日米軍再編による変化

作成日：2009年7月



## ★日本に駐留する米軍兵士の数

(在日米軍サイトより/08年/単位・人)

陸軍	2000
空軍	13000
海兵隊	16000
海軍・地上勤務	6000
海軍・艦隊勤務	13000
総計	50000

## ★在日米軍再編のポイント

### ●陸軍

- ・米陸軍第1軍団司令部(米本土)を、キャンプ座間(神奈川県)に移転。
- ・陸上自衛隊中央即応集団司令部(朝霞駐屯地・東京都)を、キャンプ座間に移転。
- ・キャンプ座間で、日米陸上部隊の司令部を統合。

### ●空軍

- ・航空自衛隊空総隊司令部(府中基地・東京都)を、米第5空軍司令部のある横田基地(東京都)に移転。
- ・横田基地で、日米航空部隊の司令部を統合。ならびにミサイル防衛に日米が共同対処する「共同統合運用調整所」を設置。

### ●海軍

- ・横須賀母港配備の空母キティーホークの後継艦として、原子力空母を配備。
- ・空母艦載機部隊を厚木基地(神奈川県)から、岩国基地(山口県)に移転。

### ●海兵隊

- ・普天間基地(沖縄県)を、名護市・辺野古に移転。
- ・普天間基地移転を前提に、在沖縄の海兵隊員8000人を、グアムへ移転。